

保護者の皆様

きぞろ幼稚園

園長 竹中茂也

令和2年度学校評価報告について

日頃より、園に対しましてご理解ご協力下さり、誠にありがとうございます。

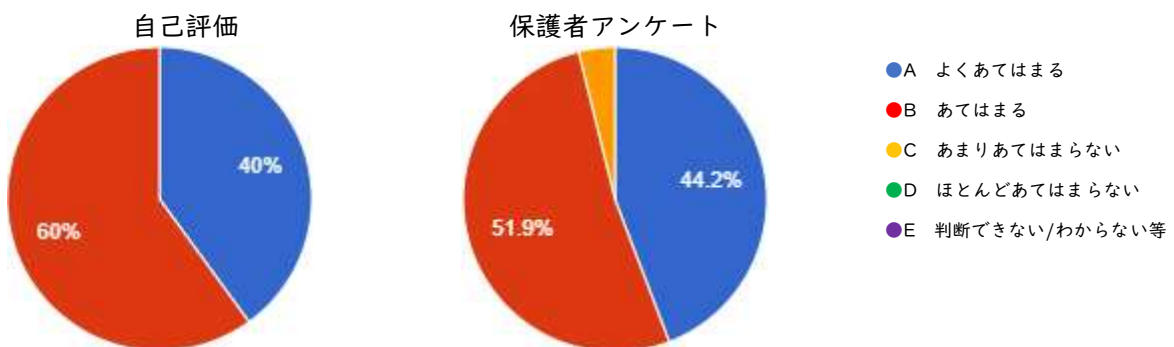
本年度行いました学校評価の結果をお知らせいたします。学校評価とは、幼稚園が教育活動その他の運営について目標を設定し、その達成状況を整理して取り組みの適切さを検証することにより、組織的、継続的に教育の改善をするため、また、自己評価・学校関係者評価の実施・結果の公表により、保護者の皆様から教育活動その他の運営に対する理解と参画を得て、信頼される開かれた幼稚園づくりを進めるために行われるものです。保護者の皆様を対象に回答いただいたアンケートの結果と併せてご覧ください。

I 園からの情報

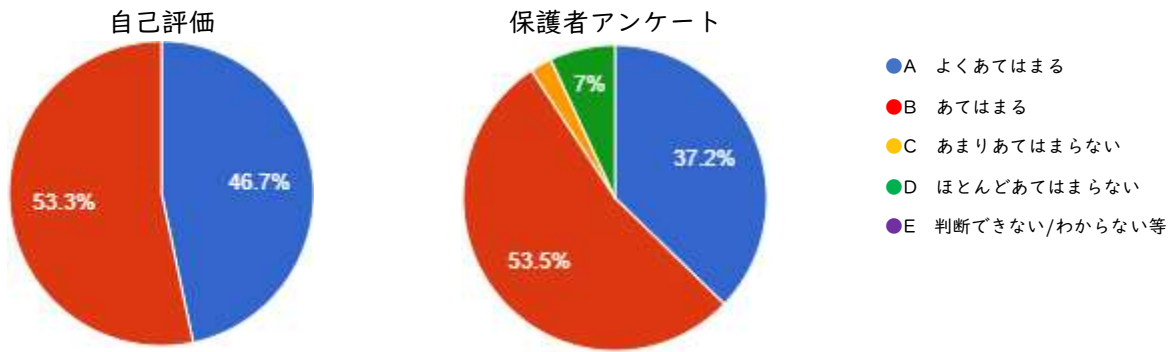
① 園の教育目標や教育方針を知っている。/保護者に伝えている。



② 教諭は、子どもの様子についての連絡や相談に丁寧に対応している。



③ 園は、運営の疑問や質問に対して誠意をもって答えている。



自由記述欄

<自己評価（一部抜粋）>

- ・ 感染症についてなどメールで伝えたりしている
- ・ 職員同士、週2回の会議で情報交換、共通認識をした上で、保護者に対して丁寧な対応を常に心がけていると思う。

<保護者アンケート（一部抜粋）>

- ・ 一部の教職員が厳しすぎるといふ声をよく聞き、それに対して相談される事が多い。
- ・ 説明書きが不十分な時がたまにあると感じる。
- ・ 今年度は、「おうちえん」やバスキャッチを使った情報発信をしていただき、とても良いと思う。この状況で園に直接足を運ぶ機会は減ったが、安心して通わせることができ。
- ・ 今年、昨年は特に、感染症が少なかったと思う。いろいろな対策をしてくださったおかげであると思う。コロナ後も、冬場はマスクがあってもいいと思った。

【学校関係者評価（自己評価に対する評価）（一部抜粋）】

- ・ 連絡、相談、疑問、質問に関しては、それぞれ受け取り方が違い難しいと思うが、概ねあてはまると思う。・ 保護者から出た“母の声”への返答がなく、③の結果“丁寧な対応”に疑問を感じる。
- ・ 保護者に対し、今までにない困難な状況でも情報や活動等を発信していてとてもよかったと感じた。またコロナへの対応についても最善策を考え都度対応してくださり、ありがたく思った。したがって妥当な評価だと思う。
- ・ 園の教育目標や教育方針は、きちんと保護者に伝わっていると思うのでもっと評価が良くてもいいと思う。

【園の今後の対応】

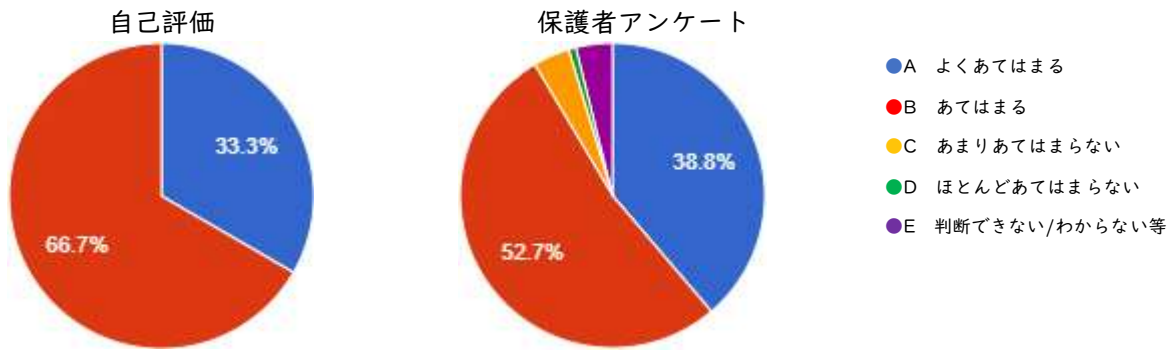
- ・ 例年とは対応が変わることが多いにも関わらず連絡が遅かった、というご意見を多くいただきました。今後は早めに丁寧な説明を心がけてまいります。

II 園の機能

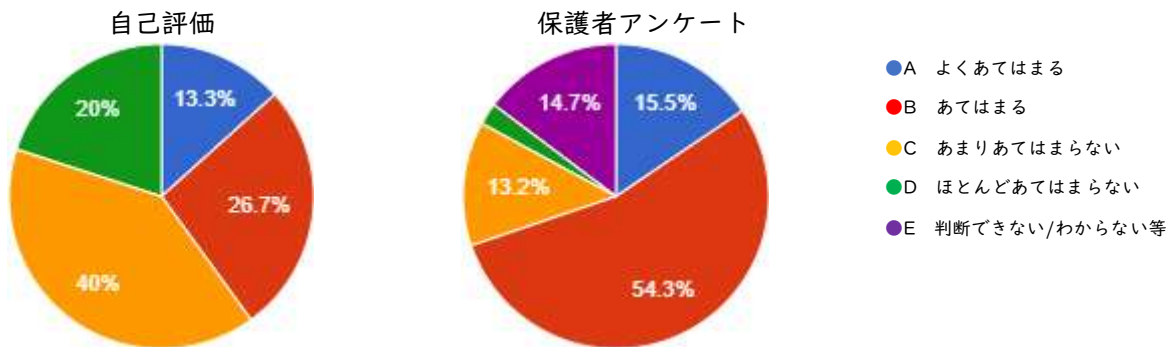
① 園は、個人情報の保護について配慮している。



② 園は、子どもの安全に配慮した環境づくりをしている。



③ 園は、保護者同士がかかわりあえる場になっている。



自由記述欄

<自己評価（一部抜粋）>

- ・今年度は感染症予防のため保護者同士がかかわりあえる場を設けるのが難しかったが、このような状況でもできるやり方をもう少し探る必要があったと思う。

<保護者アンケート（一部抜粋）>

- ・コロナ禍のため、他の保護者の方と交流できなかった。仕方がない。
- ・年少でまだ委員も行ってないため、③についてはよく分からない。
- ・保護者同士の関わりが少なかったのも仕方がなかったと思う。いろいろなイベントが中止かと思う中、時短でも行って親も顔を見ることができて充分だと思った。
- ・子どもの安全対策については、毎日元気に通えているので心配はしていないが、コロナ対策などどのように過ごしているのか少し気になる。

【学校関係者評価（自己評価に対する評価）（一部抜粋）】

- ・園での活動や生活環境づくりに関しては、評価通りでいろいろと配慮してくれていると思う。
- ・今年度に関しては園に行くことも行事もなかったため、判断できない。
- ・「安全に配慮」では、菜園でミニトマトを食べたり、もちつき（例年）でつきたてのおもちを食べたり、一見保護者からすると少し不安（誤飲等）も感じるが、先生方の安全の配慮や目配りを信頼しているうえで、自然や食育の貴重な体験として園にお任せできていると感じる。

【園の今後の対応】

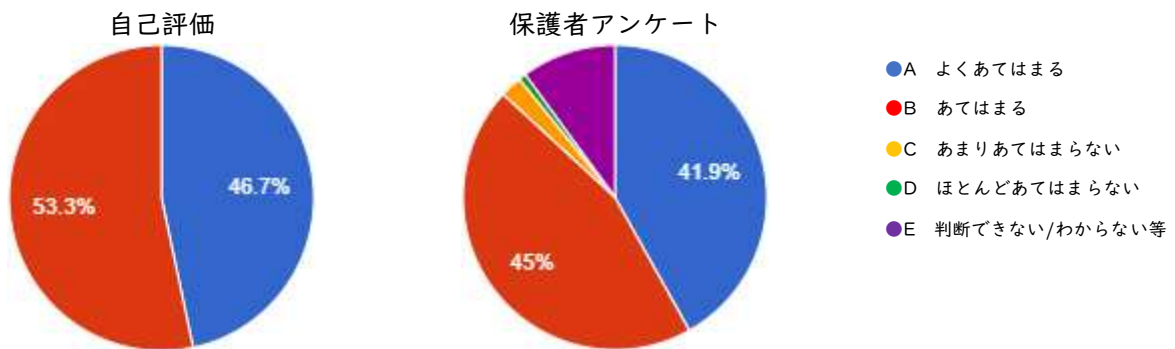
- ・安全対策について信頼していただいていることに感謝します。引き続き、安全を確保していくよう努めていきます。保護者の方も危ないところに気が付いた時にはお声がけください。
- ・コロナ対策としては、手洗いうがいを徹底し、園内の清掃や共有箇所の除菌を行っております。遊びの中で子ども同士の距離をとることはなかなか難しいのが現状ですが、まずは園に持ち込まない（体調のすぐれない時は登園しない）ことを徹底していただき、引き続き登園時のマスク着用をお願いします。

Ⅲ 教職員の役割

① 教諭は、子どもの理解に努め、一人一人の性格や特性などに配慮しながら指導している。



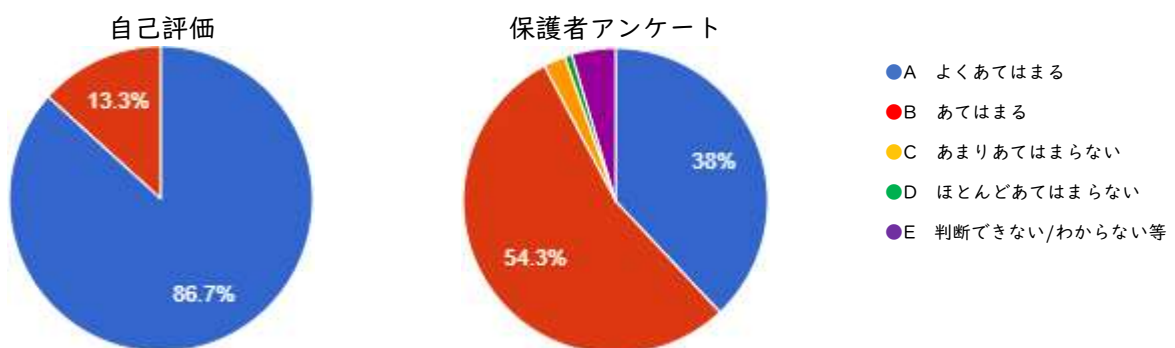
② 教諭は、全ての子どもに平等に接するように心がけている。



③ 教諭は、子どものモデルとなれるよう行動している。



④ 教諭は、保護者との信頼関係ができています。



自由記述欄

<自己評価（一部抜粋）>

・信頼していろいろ話してくれる方もいればそうでない方もいる。

<保護者アンケート（一部抜粋）>

- ・④先生によって違う。
- ・一人一人をこんなによく見てくれるのか、と驚いた。
- ・コロナ禍で教諭と会う機会が持てないため判断できない。
- ・ほぼ全員の教諭が子どもを呼び捨てにしている事が気になる。
- ・普段と違った環境になり、子どもだけでなく保護者も不安を感じていたが、先生方がコロナに関して子どもたちにわかるように話してくださり、家でも対応することができた。一人一人の心のケアが大変だったと思うが、今の子どもたちの明るく元気な姿は先生方のおかげだと思う。
- ・お迎えの時に、いろいろな先生が気にかけて見てくれていることを話してくれ、不安に思うことはなかった。
- ・保護者との関わりを持つ場が少なかったため、信頼関係を作るのにもなかなか大変だったのではないかと思う。

【学校関係者評価（自己評価に対する評価）（一部抜粋）】

- ・概ね自己評価の通りだと思う。
- ・先生方と保護者同士の関わりも少なかったことから、やはり不安や心配などから信頼関係につながる部分はあったかと思う。手紙だけはどうしても伝わりづらい部分が出てきてしまい、すれ違いが起きてしまうので。
- ・年長さんで怪我をしてきた時に連絡がなかった、と言っている方が何人かいたので、学年でどういった時に連絡、というのを共通化し、年初めに園だよりやクラスだよりで再度伝えてもいいと思う。

【園の今後の対応】

- ・今年度は保護者の方々と関わる機会を設けるのが難しい一年ではあったが、だからこそ工夫しながら機会を設ける必要があったと反省しております。来年度以降より良い方法を検討していきます。
- ・怪我の連絡については改めて統一し、保護者に伝えていきます。

IV 園児について

① 子どもは、園に行くのを楽しみにしている。



② 子どもは、園で自分の力を十分に発揮していると思う。



自由記述欄

<自己評価（一部抜粋）>

- ・コロナで園に来られない時間が多くあったため、例年と比べると差がある
- ・子ども達と日々過ごしている中で、日に日に一人ひとりが心も身体も成長していることを感じられているので楽しくのびのびと自分の力で園生活を過ごしていることがわかる。

<保護者アンケート（一部抜粋）>

- ・幼稚園でどのように友達と接しているのか見られていないので、よく分からない。ただ、集団行動の中で躊躇してしまうことがあるように思う。
- ・家庭では見られなかった積極性を幼稚園で引き出せてもらえているように思う。
- ・一人だと遠慮がちなので、自己主張が出来ているかがわからない。
- ・幼稚園での様子がわからない
- ・心配なこともあるが、面談で話せると安心できるので助かった。
- ・少し難しいことも挑戦したいと思うようで、先生方やお友だちに上手に「やる気スイッチ」をおしてもらっているようだ。
- ・コロナの影響で多く関われなかったかもしれないが、少ない時間の中でできる限り最大の活動をしてくださり、子どもたちもちゃんと成長でき、普段とは違った状況でも集団生活ができるようになった。今までとは違ってもコロナの状況下でルールを守り、けじめのある行動やがまんができるようになった子が増えたように感じた。
- ・思い切り遊ばせてくれるので、どろんこで毎日帰ってくる子どもを見てうれしく思う。とても楽しんで通えている。
- ・子どもたちは、園に行くこと園での生活をとても楽しみにしているように感じます。自分のペースでしっかりと成長しているのではないかと思う。そのための先生方の丁寧なサポートを感じる。

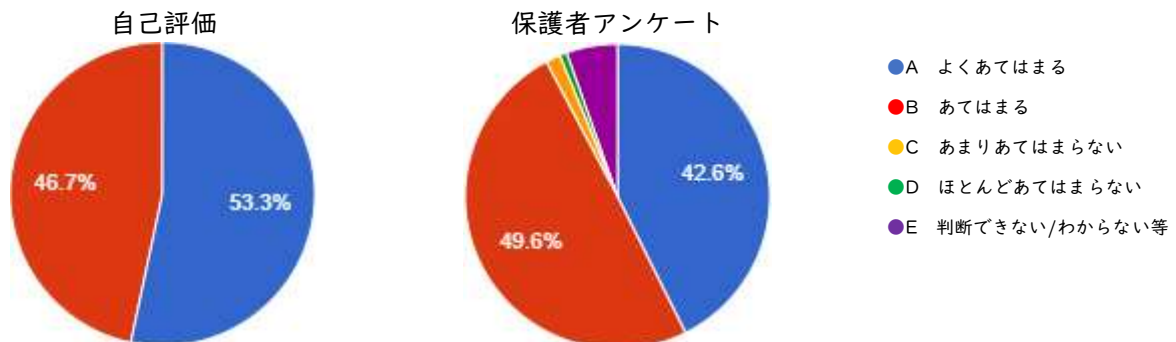
【学校関係者評価（自己評価に対する評価）（一部抜粋）】

- ・妥当だと思う。

【園の今後の対応】

V 教育の内容・方法

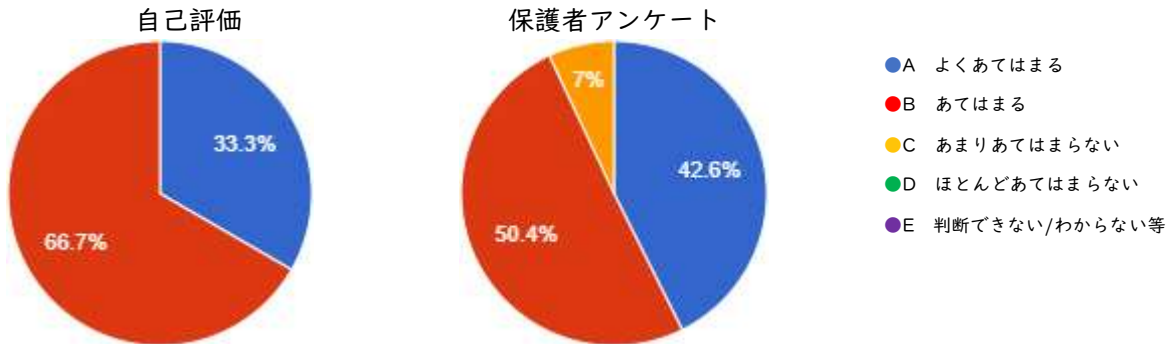
① 園は、新型コロナウイルス感染症予防に努めながら保育を行っている。



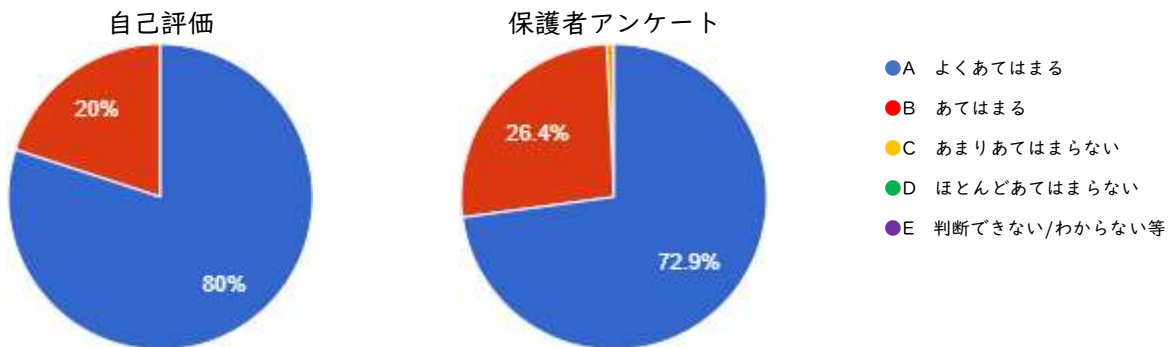
② 園は、子どもの基本的な生活習慣が身につくよう指導している。



③ 園は、思いやりや、やる気を育て、問題解決能力を自ら養うよう指導している。



④ 園は、自然環境を生かした保育を行っている。



⑤ 園は、子どもの食に対する関心を育てている。



⑥ 園は、子ども同士の関わりを持てるようにしている。



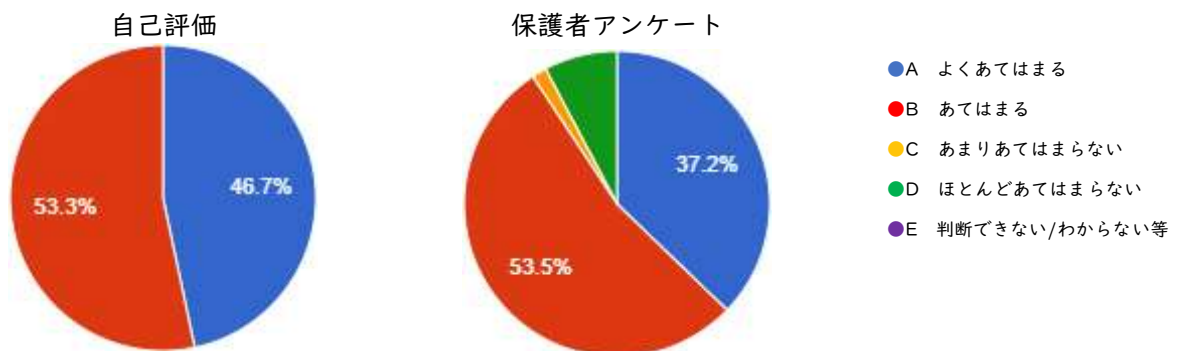
⑦ 園は、子どもが意欲的に表現活動を行えるようにしている。



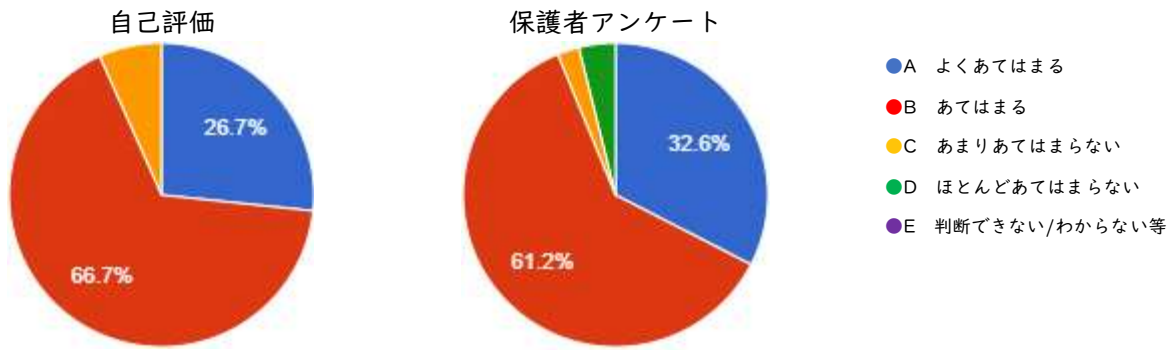
⑧ 園は、文字・数量図形などに興味関心を持てるようにしている。



⑨ 園は、子どもの発達に応じた経験ができるようにしている。



⑩ 園は、自分の思いをしっかりと伝え、人の話をしっかりと聞けるように取り組んでいる。



自由記述欄

<自己評価（一部抜粋）>

- ・読み聞かせを通して、考えたり自分の意見を言える機会を作っている
- ・保護者の方からは厳しい意見もあったが、コロナ感染予防に関しては職員同士で話し合い、子ども達が楽しめるような保育ができるように最大級の努力と予防法を考えてきたと思う。

<保護者アンケート（一部抜粋）>

- ・何かあった時には、しっかり個人と向き合ってお話やダメなことを伝えてくれて助かっている。
- ・感染予防については完璧にすることは難しいと思うが、できるかぎりやってくれていると思う。
- ・食育はとても良いと思う。給食がおいしいと言っている。
- ・基本的な生活習慣を大切に考え、毎日の園生活での取り組みが形になっていると感じる。
- ・文字・数量図形などへの関心も大切だとは思いますが、自然の中で思い切り体を動かし、食育や心身の成長に力を入れているところに共感している。

【学校関係者評価（自己評価に対する評価）（一部抜粋）】

- ・概ね自己評価の通りだと思う。
- ・大変な状況下で最大限の対応をしてくれたと思う。一部の保護者からは対応が悪いとの声もあったが、園という集団生活をさせる場、環境では、平等で安全な対応策だったと思った。コロナが落ち着くまでは子ども同士の関わり方に気を遣うかと思うが、その場その場で判断・対応をしてくれていていいと思う。

【園の今後の対応】

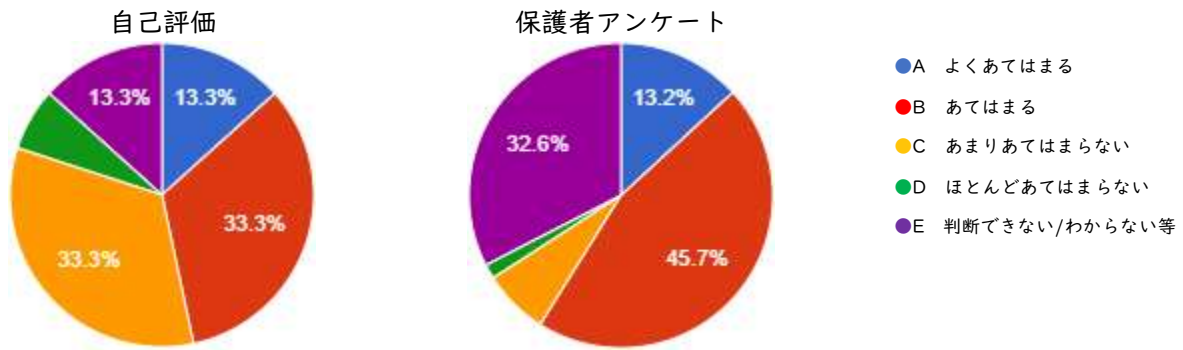
- ・来年度音楽指導の方法を変更します。子どもが意欲的に表現活動を行えるように日々の保育の中で取り組んでいきます。
- ・菜園の活動は例年以上に子どもたちが関われるようにし、食に対する関心をさらに育てていきます。

VI 子育て支援

① 保護者の子育てについての相談にのっている。



② 地域との交流を図っている。



自由記述欄

<自己評価（一部抜粋）>

- ・保護者の子育て相談については、数名の方から家での様子を聞いたり、幼稚園の様子を伝えたりしているが、ごくわずかな保護者だけの対応しかできていない。
- ・未就園児の園庭開放を午前中に別日に行うといいのではないか。

<保護者アンケート（一部抜粋）>

- ・①自ら発信すれば対応はしてくれる。
- ・今年度はコロナの影響で地域交流が無かった為、判断できない。
- ・コロナ禍で園に集まりおしゃべり会をするのはやはり不安に思う方もいると思う。
- ・母の声 BOX とはちがう、相談 BOX やメールなど手軽にできるものがあればもう少し良いのかな？という気がする。
- ・先生方に連絡をとってまで話すことなのかわからず遠慮してしまう、という声は聞いたことがあるが、母の会 BOX や子育ておしゃべり会、個人面談など機会はあるので、相談や意見は出しやすい園だと思う。
- ・今年はまだまだコロナ禍での保育だと思うので、面談の機会を増やしてもいいかもしれない。バス利用の方は園での様子がわかりにくいので利用する方も多と思う。

【学校関係者評価（自己評価に対する評価）（一部抜粋）】

- ・妥当だと思う。

【園の今後の対応】

- ・おしゃべり会については、長期間に渡る自粛生活で保護者同士の繋がりもなかなかできない状況で保護者の方のサポートがいつも以上に必要な状況だと感じていたため、感染対策を行った上で決行いたしました。来年度以降は開催回数を増やしていきたいと考えております。
- ・子育ての相談をしやすくなる方法を検討していきます。
- ・地域の子どもたちの支援策として、月1回午前中の園庭開放を開始します。